

「別冊一億人の昭和史 昭和船舶史」毎日新聞、1980年発行。その中で上野喜一郎（経歴添付）が執筆した「日本の造船史」の73頁には、

(2) 貨物船の建造

第一次世界大戦後は船が多過ぎ、老齢船であつた。当時 沈滞した造船界を立ち直らせるための対策として、船飽改善助成施設（昭和七~九年）、優秀船舶建造助成施設（昭和十二~十五年）の実施により、優秀な貨物船が多数建造され、船質が著しく改善された。

(注) 当時の優秀貨物船には次の例がある。

①ディーゼル貨物船畿内丸（八三六五総トン、大阪商船、ニューヨーク航路、昭和五年建造、速力一八・四二八ノット、高速貨物船の先駆）.....

と「高速貨物船の先駆」との記載がある。



著者：[上野 喜一郎](#)（うえの きいちろう、[1907年11月13日](#)- ）は、船舶工学者、歴史家。

1931年[東京帝国大学](#)工学部船舶工学科卒業。[逓信局](#)管船局に入る。[東京高等商船学校](#)教授（兼）、[海務院](#)船舶部、海軍艦政本部（商船班）、[運輸省](#)船舶局（検査制度課長）、[東京大学](#)工学部（船舶工学科）講師、[川崎重工業](#)株式会社技術顧問、[日本船舶振興会](#)及び[日本海事科学振興財団](#)（[船の科学館](#)）勤務。1977年度[交通文化賞](#)受賞。^[1]

著書[編集]

- 『商船の形態』海と空社 1940
- 『昔の船・今の船』文祥堂 1943
- 『日本の海運』童話春秋社 少国民海洋文庫 1944
- 『船の歴史』羽田書店 青年海洋科学叢書 1944
- 『船と型』鳳文書林 1946
- 『鋼船構造規程解説』海文堂 1949
- 『船の種類と用途』海文堂 1951
- 『船の歴史』全3巻 天然社 1952-58
- 『船舶安全法規』天然社 1953
- 『船舶安全法規解説 上巻』海文堂 1959
- 『船の知識』海文堂 1962
- 『船舶法規の解説 安全検査編』成山堂書店 1967
- 『基本造船学 船体編』成山堂書店 1963
- 『船舶法規の解説 登録測度等編』成山堂書店 1966
- 『船の世界史』舵社 1980 日本図書センター、2012
- 『船と海のQ&A』成山堂書店 1987

共編著[編集]

- 『船舶百年史』編 船舶百年史刊行会 1958 成山堂書店 2005
- 『交通の図鑑 陸と海と空』[鷹司平通](#),[宮本晃男](#)共著 講談社の学習大図鑑 1959
- 『空と海の交通』[木村秀政](#)共著 講談社 学習目でみる科学 1966

翻訳

- 米国造船造機学会編『基本造船学 上』天然社 1943